令和6年度 シラバス

学年	教科	教材	
2年	技術科	・教科書 新しい技術・家庭 技術分野(東京書籍) ・副教材 技術・家庭ノート 技術分野(新学社)	

1. 学習の目標

- ・ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する 基礎的・基本的な知識及び技術を習得する。
- ・技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を身につける。

2. 学習の方法

- ・自分の生活や身の回りのことに関心を持とう
- ・家庭ノートやワークシートを用い学習内容を整理しよう。
- ・学習を通して、生活に役立つ基礎的・基本的な技能を身につけよう。
- ・学習したことを自分の生活に当てはめ、より良くする方法を考えよう。また学んだことを実践しよう。

3. 評価の観点と評価方法

評価の観点	評価の方法	
知識・技能	提出物(ワークシート・ファイル・技術ノート)・ 定期テスト・ 実技テスト	
思考・判断・表現	実習・作品・レポート・ワークシート・定期テスト	
主体的に学習に取り組む態度	授業への取り組み (作品・実技テスト・定期テスト)・提出物 (ワークシートなど)	

4. 年間指導計画

月				
Л	È	単元・題材名	主な学習内容	学習のねらい
		・編の導入	・生物を育てる目的を知る	・食料生産や燃料・材料の生産など、生物
				を育てる目的についてわかる
		・生物を育てる技術	・生物を育てる技術	・生物を育てる技術には、環境を整える技
		について知ろう	・植物を育てる技術	術、成長を管理する技術、特徴を改良する
4	生物育成		・動物を育てる技術	技術があることがわかる。
5	の技術		・水産生物を育てる技術	
6		・生物を育てるため	・育てる植物について知る	・自分が育てたい生物に適した栽培計画表
7		の計画と管理	・植物の成長に合わせた育成計画を立てる	を作成する。
			・植物を育てる基礎技能を知り、成長を管	・植物を育てるための管理技術や環境を整
			理する	える技術についてまとめる。
		・生物育成に関する	・生物育成に関する技術と私たちの生活と	
		技術の評価・活用	の関わりを知る	
		・編の導入	・身の回りにあるエネルギーを知る	・身の回りにあるエネルギーやエネルギー
			・身の回りの機器に利用されているエネル	変換がわかる。
			ギー変換を知る	
		・エネルギーの変換	・エネルギー変換について知る	・電気の発電方式の特徴や課題がわかる。
9		と利用	・電気を作る仕組みを知る	・電源の種類、送電、配電についてわか
10			・電気を供給する仕組みを知る	る。
11			・電気回路について考える	・身の回りにある電気機器の回路図を書く
11			・様々なエネルギーへの変換と利用	ことができる。
			・電気機器を安全に使用する方法を知る	・エネルギーがどのように変換され、身の
				回りで利用されているかがわかる。
				・漏電や感電、トラッキング現象について
				知り、 それらを防ぎ、安全に電気機器を

		・エネルギー変換を	・エネルギーを有効に利用した製作品を製	・適切な工具の使い、組立て、調整を行う
	エネル	利用した製作品を作	作する。	ことができる。
12	ギーへの	ろう		
1	変換の技			
	術			
2		・エネルギーの変換	・機械の運動を伝える仕組み	・自転車などに使われている動力伝達の仕
		と利用	・回転運動を伝える仕組み	組みがわかる。
3	情報の技術	・コンピュータを扱	・コンピュータやタブレットを扱うための	・コンピュータやタブレットを適切に扱う
		うための基礎技能	基礎技能	ことができる。